Flish)とい言ひ得よら。 るものであつて胡瓜魚は先雄後雌魚 は雄精巣が雌卵巢に比較し早く成熟する事實を裏付け であるが次第に雌の數が増加するを指摘してゐる。之 亘つて其の全數を調査し各遡河の初期には大多數が維 (Protandrique

雌雄比は一二三(⇔)一○○(⇔)で雄稍凌駕する

以上で成熟する魚類では雄が先づ成熟し其の雌雄の も殆んど相似てゐる。藤田(一九三三)は生後二ヶ年 も同氏の説に一致する。 合は淡水魚では雄が多く鹹水魚では雌が多いとの説も あるが其間に大差なないと述べてゐるが胡瓜魚に於て



(事業課長

がからりますかっ

蛙 Ď 採卵受精

誾 鮭の採卵受精について左の點を

答

「鮭の精子は親魚の体の中にある

紋別郡幌內

成瀬幸三郎

御知らせ下さい

りますかり

①精子の活動は加水によってどらな

と、初て活潑に運動します。

活動しないが、水を加へてらすめる

とき又は搾り出した其儘の狀態では

又体の外に搾り出した精子は適當

されて活潑に運動する様になるので

す。從つて活動を續ける時間はその

な温度(攝氏三度から攝氏六度)に

保つと八時間余りたつても搾り出し

液は、多數の精子が濃厚に集合して て活潑に運動するものです。卽ち精

ゐる爲、互に妨げ**あつ**て動くことが

出來ない狀態になつてゐるので、水

を加へてらすめるとこの狀態が緩和

た市後と同様に水を加へる事によつ

②完全に受精するにはどの位の時間

出來濃度が減することによつて活 うすめ方の程度によって長い短いが は活酸となり其の繼續時間が短かく

なつて來ます。

間は短く、低い場合は之と反對に長 度が高くなると活潑に動くが其 の多い程其の活動時間が長く、 つても多少の長 の活動の時 間 い短いがあり、 は親魚の年令によ 又溫 の時

他

る時間 すっ 体に於て受精が行はれる事になりま 次に卵は水に接すると稍々急速に は卵の條件が備つて居れば大

から入りますが、此の事によつて受

略々三〇秒前後で精子は卵内に卵門

精が終ったものではなく核の融合に

は更に若干の時間を要します。

多くの卵を受精させる場合、

分間

くなります。此

の様に精子の活動す

0

くなる機構と略同 ると其の他の精子が入る事の出 鎖と考へられ、 之は精子が卵内に入る時の卵門 ○分を經るゝ畧んど受精しません。 分の一、一〇分後には四分の三、二 受精する條件を失ひ、五分間で約三 一つの精子が卵に入 |の閉 一來な 部が完全に受精を終るには一五 出來るだけ惡條件におか 前後の時間を要し、此の時間以内は

卵の核の融合が行はれる現象で、 精子が卵門より卵内に入り精子及 受精が行はれたとは云へません。 内に精子が侵入した事のみによつて 受精は精卵共に健全である場合は

四年一二月)を参照されると良くわ

かると思います。

(擔當與見文彦)

中止され、其の程度によつてその後 の様な精子の入った卵でも、速かに **發生が止つてしまら事があります** 精子を配した卵を水中に入れると の條件が加はると共に其の進行か 卵 び

調査の部は質問がな

ので休

問題等どしどしお寄せ下さい らない點、又は興味の持たれ 放されるのですからお分 載します。 この欄は全く皆様のために解 りに

添ら御返事が出來る でせら

すし、又必ず皆様の はそれを心から希望してをり **編集委員である江口氏と逸見氏** 

御

期

待に

(編者

50

様の原因によるも 產孵化場試驗報告四卷二號 ス卵の受精方法に就いての考察 尚詳細は山本喜 一郎氏のサ 昭和二 ケ及マ (水

てやることが重要です。

ž 様注意し

のと思はれ

きする